

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	総務部
-------	-----

【平成27年度重点目標】

重点目標	「自助・共助」の役割を意識した防災・減災対策の推進	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	総合ハザードマップの作成と活用 市民主体の訓練を組合せた総合防災訓練の実施 地域防災力の向上に向けた取組・支援 上田市災害支援本部の取組	デジタルデータの作成・HP公開 10月 冊子の作成及び全戸配布 12月 上田市総合防災訓練の実施 8月 自主防災組織への支援 通年 各種防災講座の開催、地区防災マップづくり等への支援 通年 被災地・被災者支援 通年 市内避難者支援 通年	ハザードマップ作成にかかる各種資料の収集、整理及び基礎資料図データの作成(9月末時点) 土砂災害警戒区域の新規指定に伴うスケジュールの見直し(HP公開 12月予定、冊子の全戸配布 3月予定) 大雨警報発表に伴い、重点地区会場における訓練を中止し、職員を主とした一部訓練のみ実施(8月) 各自主防災組織の要望に基づき順次、防災用資器材の購入を補助 自主防災組織リーダー研修会で広域避難場所運営組織の結成を呼びかけ(5～6月)、同組織の結成促進(～3月) 出前講座の実施(7件/9月末時点) 福島県の子どもたちを招くりフレッシュ合宿への支援(8月) 信州上田大花火大会への招待(8月)、交流食事会の開催(8月)	
重点目標	新たな行財政改革大綱の策定と住民サービスの充実	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	第三次上田市行財政改革大綱及びアクションプログラムの策定 公共施設マネジメント基本方針の策定 マイナンバー制度の導入への対応 公文書館設置に向けた検討	年度内に策定 年度内に策定 制度導入スケジュールに対応できるよう市民等への周知・広報、システム改修を実施 年度内に公文書館整備基本計画の策定と候補施設の選定	8月に上田市行財政改革推進委員会に第三次市行財政改革大綱の策定及び公共施設マネジメント基本方針の策定について諮問し、素案の検討・作成を進めている。 住民説明会(5回)及び出前講座(16回)の開催、各種団体の会議等での説明、特集記事を含む広報うえだへの掲載(5回)等を通じて市民への周知に努めた。システムについては順次改修を進めている。 公文書館整備検討懇話会を設置し、計画に対する意見を聴取するとともに、候補施設の選定を進めている。	
重点目標	情報プラザの構築に向けた取組	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	情報プラザ構想の構築・推進 ・情報プラザ構想の策定 ・情報提供対象の拡大 ・全市的な情報発信手段の検討 第三次上田市情報化基本計画策定 ・上田市地域情報化推進委員会(審議・答申) ・情報化施策に係る基本計画として策定 情報発信力強化のための取組 ・広報マニュアルの作成 ・職員対象の広報研修	年度内 ・ツイッター受信者: 1,300 1,800 ・メール配信登録者: 14,000 17,000 ・市民参加番組制作: 4本 年度内 4月～12月	情報プラザ構想の構築・推進 ・構想素案を今後策定する情報化基本計画と合わせ地域情報化推進委員会に諮り策定する。 ・広報紙・行政チャンネル・SNSを組み合わせ効果的に情報発信し広報活動の強化・充実に努めている。 ・SNSサイトの新設を促し、市内外に向けた情報発信に努めている。(新設 ツイッター1件、フェイスブック2件) ・ツイッター利用者増(1,300人 2,099人(10/1現在))、メール配信登録者増(14,000人 14,904人(10/1現在)) 第三次上田市情報化基本計画策定 ・新体制の情報化推進委員会を立ち上げ、年度末の計画策定に向け進めていく。 情報発信力強化のための取組 標的型サイバー攻撃を受けたことに伴い、業務環境が整っていないため、マニュアル作成及び研修を延期している。	
重点目標	新時代に向けた「人材マネジメントシステム」の構築と職員の意識改革の推進	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	「人材マネジメントシステム」構築 市民参加・協働の推進に向けた研修の実施 快適な市民サービスを提供できる職員の育成 上田地域定住自立圏構想に基づく共同研修の実施	年度内に構築 年度内に実施 通年 接遇向上研修(3回) Mタ-制度定着 Mタ-ヘルス研修(3回) キャリアアップ研修 NHK大河ドラマ「真田丸」関連研修 年度内に実施	システムの体系(案)を構築。「社会人経験者採用」を前倒しで実施。後半期に成案を策定し庁内周知。 新規採用職員を対象とした研修を実施済。下半期に別途対象者への実施に向け検討・準備中 平成27年度職員研修計画に基づき実施中 接遇研修及びクレーム対応研修を実施済。下半期に課長補佐研修及び女性リーダー研修を実施予定。	
重点目標	上田市定員管理計画の策定に向けた取組	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	「定員適正化計画」(平成19年策定)の検証と分析 業務量等把握に向けた組織ヒアリング等の実施 ・調書による各課の事業動向等の把握 ・所属ごとのヒアリング、職場訪問の実施による実態把握 定数の算定に向けた取組 ・定員モデル等客観的指標を用いた職員数の分析 ・今後の退職者数や行政需要の動向等を見据えた採用数、職種の検討	4月から7月 7月から10月 全課対象 年度内に実施	適正な人員配置と定数の算定に向け、各課の業務量や職場の現状について事前に調書を徴取した上で、部局ごとに組織ヒアリングを実施し、実態の把握に努めた。(7月～8月)また、これを補完するため、必要に応じて職場訪問による聞き取りを実施した。 年度内に実施する予定で進めている。	

評価基準 [: 目標を上回る進捗] [: 目標どおり進捗] [: 未進捗の部分あり] [x : 全て目標未進捗]

市長指示事項
・職員の定員管理については、今後の採用方法について検討すること。・総合ハザードマップ作成については、糸魚川 静岡構造線断層帯地震、急傾斜地等の被害想定を踏まえて取り組むこと。・情報プラザは、市民に情報がどう広く伝わり、市民の声が市に届くか工夫し組み立てること。・公共施設マネジメントについては、今年度中に構築すること。・マイナンバー制度の周知については、効果的な手法で取り組むこと。